

美景雪月火。

2月18日開催されたなかやま雪月火。今年も多くの来場者に感動を与えました。

写真は池に反射するろうそくの明かり。一つ一つ手作りされたろうそくが幻想的な風景をつくりだしました。

夜景遺産の絶景

なかやま雪月火

- ①絶景をつくりだした雪月火
- ②来場者を出迎える巨大なモニュメント
- ③通路も照らすろうそくの明かり
- ④無病息災を願った歳の神
- ⑤雪月火を支え続ける実行委員
- ⑥一つ一つペットボトルで手作りされたろうそく
- ⑦楯原小6年生によるハンドベル演奏会

目 本夜景遺産に認定されているなかやま雪月火は2月18日、なかやま花の郷公園周辺で開催されました。なかやま雪月火実行委員会の主催。町内外から約900名が来場しました。ミニかまくらの個数は本年と同じ2017個。午後4時30分になると来場者協力のもと、かまくら内のろうそくに点火を開始しました。日没後は辺りを照らすようにろうそくが輝き、見事な絶景をつくりだしました。

開催中、楯原小学校6年生によるハンドベル演奏会や歳の神、お菓子まきのイベントも実施されました。

使用されているろうそくは実行委員会で作成。一つ一つ手作りされているため、かなりの手間と時間がかかっています。そんな実行委員会を支えるため、中山婦人消防隊の皆さんも協力しています。準備をはじめ当日も模擬店を出店し、イベントを盛り上げました。地区住民の努力で今もなお、本イベントを開催し続けられています。



3 広報しもごう 平成29年(2017年) 3月号



5



6



4



3



2



③



②



⑥



⑤



④



雪にきらめく火の花

第31回大内宿雪まつり

①

第31回大内宿雪まつりは2月11、12日の両日、大内宿で開催されました。

大内宿雪まつり実行委員会の主催。田沼文彦実行委員長をはじめ、来賓の方々によるテープカットを皮切りに、たくさんの催しが来場者を楽しませました。

初日に開催された日本一の団子さしでは、区の老人会が準備した色とりどりの団子を枝にさし、綺麗な団子の木が完成。具止餅拾いでは、本陣前に造られた2つのかまくらの上から、当たりくじ入りのミカンやとち餅がまかれ、こちらも多くの来場者でにぎわいました。

日が暮れると、高倉神社宮司よりおはらいを受けた御神火をたいまつに採火し、青年会が宿場内を駆け抜けました。本陣の御神火台に火を移すと同時に、雪が舞う空に高々と火花が打ち上げられ、幻想的な景色を写しました。

2日目は、先着100名

によるそば食い競争が開催。熱々のそばをほおばる参加者や観客による声援でにぎわいました。

時代風俗仮装大会では、県外からの参加者もあり9組がエントリー。運営の手伝いに毎年参加している東洋大学の学生らも参加し、それぞれの工夫を凝らした衣装に身を包み、宿場内を練り歩きました。

2日間にわたり、大内宿婦人会による甘酒や肉汁が振る舞われ、「雪の中でほおぼるのがまた格別」と来場者は冷えた体を温めました。

また、開催中は約5千人が訪れ、大内宿ならではの雪まつりを楽しみました。

①雪が舞う中打ち上げられた火花 ②時代風俗仮装大会でパフォーマンスをする地元参加者 ③熱々のそばをすすするそば食い競争 ④色とりどりの団子さし ⑤空高くそびえる団子の木 ⑥たくさんの来場者が詰め掛けた具止餅拾い ⑦青年会による御神火戴火



⑦

質の高い睡眠が大切

健康づくり・家庭教育支援事業講演会



▲健康づくり講演会講師の村山さん

健康づくり・自殺予防対策事業及び家庭教育支援事業講演会

は2月5日、下郷ふれあいセンターにおいて開催され、200名以上が来場しました。

町、町教育委員会の主催。本講演会は2部に分かれており、第1部を会津中央病院救命救急センター・心療内科部長の村山浩之さん。第2部を女優と戸板女子短期大学客員教授を掛け持つ菊池桃子さんが務めました。

来場者には記念品も配布され、健康や家庭教育について考える機会となった講演会となりました。

自殺しており、交通事故死者数の5、6倍と高い数値を示しています。

健やかに生きるヒントとして睡眠がとても大事。睡眠をとることで脳はメンテナンスをしており老廃物を処理することができます。

睡眠不足が続くとうつ症状が誰にでも現れます。やる気が出ない、興味関心が無くなるなど、脳も体も疲れている確かな判断ができなくなります。ですが、この症状は生き残るための本能で自然なことなのです。

また、精神的なストレスや孤独、孤立もうつを生じさせる原因となります。

心健やかに生きるために、良い睡眠をとることが地域で支え合って生きていくことが重要です。また、良い睡眠をとるためには体を動かし肉体を疲労させることが大切で、肉体疲労は天然の睡眠薬とも言われています。

講話後は来場者から「晩酌することはいいことですか」という質問に、「お酒は寝付きを良くするが眠りを浅く



▲講師の質問に〇×で答える来場者

し、睡眠を短くします。特に逃酒、寝酒、深酒は悪影響で実際は不眠を悪化させる原因となります」と回答。もし飲むのであれば睡眠時にはお酒が抜けていることが大切とのことでした。また、良い睡眠をとるためのパンフレットも配布されました。

第2部 講話内容 大人が楽しく学ぶコツ

※第2部の講演につきましては、著作権の都合上、テーマのみとさせていただきます。

「ありがたい」と感謝の声

高齢者除雪等支援事業

町では、高齢者の方が住み慣れた地域で自立した生活が送れるよう、自力では除雪が困難な世帯に対して除雪作業を実施しています。

高齢者のみの世帯の方などで事前に名簿登録された方が対象。住宅への生活路や軒下の除雪を依頼したいときに電話1本で作業員が駆け付けます。

2月15日時点で約120件の依頼があり、高齢者の冬の安全安心を守っています。



▲軒下を除雪する作業員の皆さん



渡部美枝子さん (板萩)

すごく助かります

板萩地区の渡部美枝子さん宅より依頼の電話があり、2月2日に除雪作業員に同行しました。

前夜に屋根の雪が落ち、玄関入口を塞ぐほど。作業員は機械とスコップで素早く除雪しました。

渡部さんは「雪が落ちてどうしようもありませんでした。電話をかけたらすぐに対応してくれてすごく助かります。」とインタビューに答えてくれました。

東北復興元年の取り組み

今村復興大臣大内宿視察

1月29日、今村雅弘復興大臣が視察のため大内宿を訪れました。

星学町長、田沼文彦大内区長、浅沼弘志大内宿観光協会長が同行。歴史や地域住民と触れ合いながら宿場内を視察しました。

今村復興大臣は雪の積もる大内宿を見て「大変貴重な体験をすることができ、住民の



▲住民との会話を楽しむ今村大臣 (右)

皆さんとも大変和やかな会話もできました」と話します。

復興庁は今年度から東北観光復興元年として観光開発や振興に取り組んでおり、さらなる福島観光についての宣伝も必要と話します。

大臣はその他、28、29日と福島県内の伊達市、大玉村、三春町、会津若松市、白河市を訪問されました。

窓口時間の延長

住 民の皆さまの利便性向上を図るため、年度末の異動繁忙期に合わせ、町民課戸籍保険係の窓口業務の時間を延長します。



◆延長期間

3月22日(水)～4月3日(月)
※土日を除く

◆延長時間

午後5時15分～午後7時

◆その他

窓口業務延長は【本庁のみ】となります。

窓口業務内容

転入・転居・転出届
戸籍・住民票などの証明書の交付
印鑑登録・印鑑登録証明書の発行
戸籍に関する届出
国民健康保険及び国民年金の加入・離脱
後期高齢者医療保険制度の加入・離脱

4月3日まで延長。

■戸籍保険係 ☎0241-69-1133

収入減少の補填。



現 在、国では品目の枠にと
らわれず、自然災害によ
る収量減少だけでなく、価格低
下なども含めた農業者の収入減
少の補填を目的とした「収入保
険制度」の導入を予定していま
す。

このことから、制度への加入
を希望する農業者で青色申告を
行っていない場合は、平成30年
に行う青色申告(平成29年収入
分)に向け、平成29年3月15日
までに最寄りの税務署へ「青色
申告承認申請書」を提出してい
ただく必要があります。

◆農林水産省ホームページ

http://www.maff.go.jp/j/keiei/hoken/saigai_hosyo/syu_nosai/

◆東北農政局福島県拠点

☎024(534)4142

■農政係 ☎0241-69-1188

農業者収入保険制度

献血にご協力を。



血 液は、栄養や酸素の運搬、免
疫など人間の生命を維持する
ために必要不可欠です。
現在、血液の機能を完全に代替え
できる手段はないため、医療におい
て輸血は欠かすことのできない治療
法です。
また、輸血用の血液製剤は、不慮
の事故だけでなく、がん(悪性新生
物)患者さんの治療に多く使用され
ています。
輸血を必要としている方の命を救
うため、町でも下記の日程で献血会
場を設置します。
皆さんのご協力をお願いします。

◆献血日程

日時	時間	会場
3月24日 (金)	9時15分～10時15分	AI TECHNOLOGY(株)
	10時50分～12時00分	ふれあい センター
	13時30分～14時30分	
	15時00分～16時30分	会津下郷駅

■健康係 ☎0241-69-1199

献血のお知らせ

予防接種のお知らせ

高齢者肺炎球菌ワクチン

平 成28年度の対象者で、上記ワ
クチン接種を受けたことがな
い方に、昨年4月に「高齢者肺炎球菌
ワクチン接種予診票」を送付しました。
対象者の接種期限は本年3月31日
までです。4月以降は公費負担の対象
外となります。

接種には医療機関への予約が必要と
なりますので、接種を希望される方は
お早めをお願いします。

◆対象者(平成28年度内に以下の年齢となる方)
65・70・75・80・85・90・95・100歳

子どもの予防接種

予 防接種にはさまざまな種類があり
ますが、公費で受けられる期間は
それぞれ決められています。
感染症からお子さんを守るためにも予
防接種が済んでいるか母子健康手帳をご
確認ください。予診票が無い方には再発
行しています。

詳しくはお問い合わせください。



詳細は健康係まで。

■健康係 ☎0241-69-1199

町の話



鬼は外福は内

保育所豆まき



互いの鬼を退治する園児ら(湯野上保育所)

保 育所豆まきは2月3日、湯野上・しもごう保育所で実施されました。園児たちは手作りのお面をかぶり、自分の中にある悪い鬼をお互いに退治しました。その後、先生が装う鬼が登場。豆で退治したり泣いてしまう園児もいました。

先生による紙芝居で節分の由来について勉強したり、年の数だけ豆を食べたり、園児たちは健康で幸せに過ごせるよう願って、伝統行事と触れ合いました。

状況や成果の発表

南会津地方サポート事業成果報告会

平 成28年度南会津地方サポート事業成果報告会は2月8日、御蔵入交流館(南会津町)で開かれました。

郡内4団体の報告があり、町内からも十文字地区元気づくり実行委員長の阿久津有信さんが発表しました。

昨年度より推進している十文字Projectの活動状況や成果、課題解決に向けての提案などを報告。農業と観光の融合による地区の活性化を目指した取り組みを、参加者へ紹介しました。



報告発表する阿久津さん(左奥)

かんじきで森を散策

しもごう冬の森 in 観音沼



案内人と散策する参加者

し もごう冬の森 in 観音沼は2月19日、観音沼森林公園で開かれ、町内外から約120名が参加しました。

町森林環境推進委員会・加藤谷川流域活性化協議会の主催。参加者はかんじきを履き、森の案内人とともに雪の積もる観音沼を散策しました。

公園内の緩斜面においては



散策の後は楽しいヒップソリ

ヒップソリを楽しむ一場面も。自然を利用した遊びに参加者は笑顔を見せていました。

散策後、会場では会津地鶏汁や甘酒が提供され、疲れた体を癒しました。

また、周辺で生産されている食品の物販コーナーも設置され、こちらも参加者を楽しませました。

気持ちの良い汗流す

町民バドミントン・ショートテニス大会



町 民バドミントン・ショートテニス大会は2月12日、コミュニティセンターで開かれました。

町スポーツ推進委員、町教委の主催。町内から約30名が参加しました。

各種目ダブルスで勝敗が競われ、出場者は気持ちの良い汗を流しました。優勝者は次のとおりです。(敬称略)

◆バド▼小学生の部Ⅱ長崎 姫菜花・小山唯ペア▼オープンⅡ小澤友和・小澤香南ペア

◆テニス▼オープンⅡ齋藤和広・五十嵐恵ペア

正しい巻き方を学ぶ

テーピング講習会

テーピング講習会は1月29日、下郷ふれあいセンター研修室で開催されました。

町体育協会の主催。福島県体育協会認定アスレティックトレーナー馬場俊輔さんを講師に迎え、町内から19名の参加がありました。

内容は足首や肩、シンスプリントのテーピングの巻き方について。馬場さんによる説明の後、参加者は注意事項を踏まえ、正しいテーピングの巻き方を学びました。



実技講習に取り組む参加者

後世に残すため

文化財防火訓練



文 化財防火訓練は1月29日、中ノ沢観音堂において実施され、消防団や地区住民など約50名が参加しました。

観音堂から火災が発生したと想定。いち早く婦人消防隊が初期消火を実施しました。その後駆け付けた町消防団や下郷出張所職員が、延焼防止や消火訓練に取り組みました。

雪で足場が悪い状況の中、参加者は重要文化財を後世に残すべく真剣に訓練を実施しました。

具現化へ向け意見交換

集落座談会

集 落座談会は2月6日から28日にかけて、希望した集落20カ所で開かれました。

さらなる町の活性化のため開かれた座談会は、星學町長をはじめ副町長や教育長、担当課長らが出席しました。

「美しく輝く笑顔あふれる交流のまち下郷」の具現化へ向けた総合戦略や第5次町振興計画の説明、各地区で抱えている問題などを挙げてもらい、今後の町づくりへ向けた取り組みとなりました。



町の方針を説明する星町長

優秀賞に江川小学校

地球温暖化防止に向けた福島議定書事業

福島県は2月7日、平成28年度「福島議定書」事業の表彰団体を発表し、最優秀賞の他、県内5校に贈られる優秀賞に江川小学校が選ばれました。

学校版には県内464園・校が参加。県内の学校や企業などが地球温暖化防止に向け、二酸化炭素排出削減に取り組む事業です。

同校はエコ・クリーン・グリーン委員会を軸に、全校生徒で通学路や湯野上温泉駅周辺のゴミ拾いなどを実施。委員会は節水・節電を呼び掛けるポスター作成など、地球温暖化防止活動を推進し受賞となりました。

2月14日には委員会の8名と先生方が星学町長へ報告に来庁しました。



▲報告に来庁した委員会の皆さんと先生方



▲佐藤さん親子

「ふす間ゆれ 家族が集まる
八畳間」(子)
「勉強も 会話も 食事も
八畳間」(母)

「ふくしまを十七字で奏でよう 絆ふれあい支援事業」において、下郷中学校1年の佐藤晃大くん、みゆきさん親子（小松川）と江川小学校5年の鈴木胡子さん、亜希子さん親子（大内）が、絆部門で佳作を受賞しました。

佐藤・鈴木さん親子が佳作

ふくしまを十七字で奏でよう



▲鈴木さん親子

「まかせてね 母に代わって
お店番」(子)
「ありがとう 跡継ぎ候補
ナンバーワン」(母)

「ふす間ゆれ 家族が集まる」の趣旨のもと実施されました。受賞の声を晃大くんに見ると、「いつも茶の間に集まる家族の日常を想像して考えました。賞をいただけるとは思っていません」と答えてくれました。

14131110	8 7	6 5	3	2	1 2	3130	29	27	26	25	22	2120	1918 1
日日日日	日日	日日	日	日	日 月	日日	日	日	日	日	日	日日	日日日
彰にた江内茨茨平境会原地部連／広平会津	に川津城衛平／南るふ開通連／福成成	に川津城衛平／南るふ開通連／福成成	に川津城衛平／南るふ開通連／福成成	に川津城衛平／南るふ開通連／福成成	に川津城衛平／南るふ開通連／福成成	に川津城衛平／南るふ開通連／福成成	に川津城衛平／南るふ開通連／福成成	に川津城衛平／南るふ開通連／福成成	に川津城衛平／南るふ開通連／福成成	に川津城衛平／南るふ開通連／福成成	に川津城衛平／南るふ開通連／福成成	に川津城衛平／南るふ開通連／福成成	に川津城衛平／南るふ開通連／福成成

星町長 動 静 No.41



▲全国で活躍したチームYKの皆さん

全国小学生雪合戦大会は2月11日、広島県庄原市で開催されました。

本町から出場した、下郷Jrソフトボールクラブで構成されるチームYKは、全国の予選を勝ち抜いてきた13チーム中ベスト8という成績を残しました。

予選リーグと決勝トーナメントで競った本大会、チームYKは昨年度の優勝、準優勝チームのいる予選に参加。1敗1引き分けで勝率により決勝トーナメントへ進出しました。

トーナメント初戦は今大会準優勝のチームと戦い、善戦するも惜敗してしまいました。同チームは礼儀正しく他のチームの模範となる戦いを繰り広げたと

してフェアプレー賞を獲得しました。

今回の戦いを星学監督（張平）は「最後まで集中力を切らさずプレーすることができ、ベスト8という結果も自信につながったと思います。また、参加にあたり多くの皆さまにご支援いただき感謝申し上げます」と振り返ります。

なお、全国大会につながるスポーツ雪合戦東日本大会は1月22日、羽鳥湖高原レジーナの森で開催され、県内から21チームが出場しました。同チームは3位に入賞。全国大会の意向を示し初の全国大会出場となりました。

2月15日には星監督と下郷Jrソフトボールクラブ監督の佐藤直樹さん（小松川）が報告に来庁しました。

チームYK選手紹介 (敬称略)	
楢原小6年	齋藤夏輝
旭田小6年	佐藤心雅
旭田小5年	星 陽樹
同	⑤佐藤 桜
楢原小5年	荒井陽太
同	星 賢人
楢原小4年	宇梶唯惟河
旭田小3年	湯田真斗
同	佐藤 侑
楢原小3年	野矢充大
同	渡部瑞貴
楢原小1年	野矢悠斗



▲白熱した試合を展開する選手ら

全国小学生雪合戦大会

チームYK全国ベスト8

消防署便り No.65

南会津広域消防署下郷出張所
TEL 0241-67-3015



「消しようぶ? スマホ見ないで」
「消しようぶ? スマホ見ないで」
「消しようぶ? スマホ見ないで」

火災を防ぐポイント

- ◆ストーブの周りに燃えやすいものを置かない
- ◆ガスコンロ等の火を使っているときはその場を離れない
- ◆電気器具は正しく使い、たこ足配線をやめコンセントの上にはほこりをためない
- ◆寝タバコやタバコのポイ捨てはしない
- ◆逃げ遅れが無いように住宅用火災警報器を設置する

春季全国火災予防運動

3月1日から7日まで

3月1日(水)から7日(火)まで、春季全国火災予防運動を実施中です。

本運動は、火災の発生しやすい季節を迎え、町民の皆さんに防火を心掛けていただき、尊い命や財産を火災から防ぐことを目的に全国で実施されています。寒い日がまだ続きますので火の取り扱いには十分気をつけましょう。

◆体重は健康のバロメーター

自分の適正体重を知り、定期的に体重を量り、体重の変化に早めに気付くことが大切です。食べる量(摂取エネルギー)

が使う量(消費エネルギー)を上回ると、余ったエネルギーは脂肪となり体にたまりやすくなります。

適正体重: BMI を計算してみましょう。	18.5以下 痩せすぎ
体重(㎏) ÷ 身長(㎝) ÷ 身長(㎝) = BMI	22 標準
	25以上 肥満

◆栄養バランスの良い食事を取りましょう

主食、主菜、副菜をそろえるとバランスの良い食事になります。

主食	ごはん、パン、めん類などの炭水化物。エネルギー源となります。各自の適量を取りましょう。
主菜	魚や肉、大豆製品などのたんぱく質は血や肉など体をつくる材料となります。一度の食事で油を使った料理が重ならないように留意し、過不足なく毎食取りましょう。
副菜	野菜、きのこ、海藻からビタミン、ミネラル、食物繊維を取ると、体の調子を整え他の栄養素の働きを助けます。野菜の摂取目標は1日350g以上です。

◆子ども、大人も望ましい食習慣を

健康的な1日は朝ごはんから。朝ごはんを食べないと血糖値の急上昇や余分な間食をしてしまう原因となります。基礎代謝が下がりにエネルギーを

ため込みやすい体になってしまいがちにもなります。朝ごはんを食べる習慣がない人は、まずは手軽に食べられるものから食べてみましょう。

手軽な朝食(例)「バナナ+牛乳」「おにぎり+お味噌汁」など

◆あと1gの減塩を意識しましょう

毎日私たちはどれくらいの塩分を取っているでしょう。塩分の取り過ぎは高血圧の原因となります。ちょっとした工夫で無理なく減塩できます。薄味は「慣れ」です。素材の味を生かし、うま味や香り、辛みを使って美味しく減塩しましょう。

◆5つの減塩ポイント

- ①食事のたびに漬物を食べない
- ②しょうゆをかけすぎない
- ③みそ汁は具だくさんで1日2杯まで
- ④めん類を食べるときは汁を残す
- ⑤インスタント食品の食べ過ぎに注意

振り返ると私の母も忙しい中、たくさんの手作りをしてくれました。私の娘も同じように家族の食事を作っているようです。食は命なり伝わっているのかなと感じています。

減塩は慣れだと思いません。はじめは私の作った料理に目の前でしょうゆをかけていました。今では何も言わず食べています。素材の味を感じる味付けをしています。すっかり減塩に慣れ、たまに外食をすると喉が渇きます。それだけ外食は味が濃いですね。今は夫婦で体を動かし、自分たちで野菜を作って食べています。調味料も自家製です。

健やかに暮らせる まちを目指して

健康しもごう 21 計画
便り第4号

私たちの体は、毎日の食事からできており、健康は食生活に左右されるといっても過言ではありません。

おいしく食べて体を動かし、平均寿命だけでなくさらに健康寿命を伸ばしたいものです。

今月号では、食生活について考えてみましょう。



素敵な町民紹介④
渡部伊美子さん(倉村)

「食は命なり」家族を大事にしています。下郷町に帰って来て20年。今ではだいぶ顔なじみの方も増えました。主人の仕事は転勤があり各地を回っていました。退職の頃

は食生活が不規則になり、お腹が出て、サイズの合うワイシャツを探すのが大変でした。それを機に生活を見直してみることに。主人は夜遅い食事を変えて、減塩と運動を始めました。

改正道路交通法が施行

平成29年3月12日スタート

75歳以上のドライバーが交通違反などをした場合、臨時認知機能検査を義務付けることなどを盛り込んだ改正道路交通法が、3月12日より施行されます。

現在の道路交通法では、75歳以上のドライバーは3年ごとの免許更新時に認知機能検査を受けることになっていますが、改正後は免許の更新以外にも信号無視や一時不停止の違反をした場合も検査が義務付けられます。

また、トラックなどを運転するための中型免許についても改正されます。

詳細は右記のとおりです。

こんにちは!! 駐在所です



新設される改正道路交通法

- ▼(リスクの高い運転者への対策) 臨時認知機能検査 75歳以上の運転者が違反行為をしたときは検査を受けなければならない。
- ▼臨時高齢者講習 検査を受け、認知機能の低下が判断された高齢者は本講習を受けなければならない。
- ▼(18歳からの取得可能な免許) 準中型免許の新設 車両総重量7.5ト未満(最大積載量4.5ト未満)の自動車を運転できる。

広報しもごう佳作受賞

市町村広報コンクール

第

62回福島県市町村広報コンクールにおいて、広報しもごうが広報紙の部(町村の部)で佳作、1枚写真の部で佳作を受賞しました。

本コンクールにおいて受賞ができましたのも、日頃よりご理解ご協力をいただいている住民の皆さまのおかげです。感謝申し上げます。

これからは住民と行政のパイプ役として、見やすい広報紙を心掛け、1人でも多くの皆さんに広報紙を楽しみにしてもらえよう励んでいきたいと思えます。



▲受賞した広報紙(H28.3月号)と1枚写真(H28.11月号表紙)

地域子育て支援センターだより

Square ひろば

3月

地域子育て支援センターは、皆さんの子育てを応援します。

地域子育て支援センター
(しもごう保育所内)
TEL69-1137 FAX69-1136

育児サロン

当センターのフロアを開放しています。遊び場、友だち作りの場、子育て情報の交換の場として、お気軽にご利用ください。身長、体重測定も随時できます。

◆フロア開放日時

毎週 月～金曜日(祝祭日を除く)
8:30～12:00
14:30～16:00



～しもごう保育所そら組さんの虫歯予防教室の様子～



～お店屋さんごっこ～

しもごう保育所で、お店屋さんごっこをしました。わなげ、ポウリング、おしゃれ、宝引き、いろんなお店があって楽しいね。



～音楽で楽しもう(1月25日)～
ピアノに合わせて歌をうたって、湯野上保育所のお友達と一緒に楽しみました。

育児相談

☆育児相談会(月1回、第2火曜日)
発育や健康面で気になることはありませんか?保健師やセンター職員が応じます。身長、体重を測定しますので、母子健康手帳を持参してください。

◆日時 3月14日(火)
10:00～11:30
◆場所 地域子育て支援センター

☆しつけやその他の育児不安についての相談も、電話、来所で随時受け付けています。お気軽にご相談ください。



「何でも食べちゃうぞ～」
玉川遥琉くん
(裕文さん 中妻)



「もうすぐ歩けるかな～」
阿部隼翔くん
(由佳さん 楳原)



「おしゃべりだいすき! たべるのだーいすき!!」
玉川憧弥くん
(雅美さん 楳原)

すこやかちゃん

来月1歳になる「すこやかちゃん」はだれかな?
掲載希望者は15日までに
総合政策課へ連絡を TEL69-1122
soumu_03@town.shimogo.fukushima.jp



▲旅行に参加した仲間たち

場の大きさやコースの長さ、そして利用者の多さにも驚きました。私たちは、スノーボードやスキーの経験がある上級者と、今回初めて挑戦する初心者グループに分かれました。私は友人3人とともに、緩斜面を滑り初日を楽しみました。

2日目は、私たちのグループも頂上に行ってみたく話し合い、挑戦しました。頂上からの眺めは素晴らしかったです。昼食も頂上のロッジでとりました。

しかし、残念なことが発生。私は頂上付近の上級者コースを滑走中、ひどい転倒をしてしまい手に怪我をしてしまいました。

すごい痛みで骨折してるんじゃないかと思い、さらなる怪我を引き起こさないためにも、私は

残りの数時間をホテルのラウンジで過ごしました。今回の旅行は怪我をしてしまいましたが、スキーリゾートで仲間と本当に楽しい時間を過ごしました。皆さんもぜひ訪れてみてください。

読んでくれてありがとう。
Sam Philpott (サム フィルポット)

文芸のひろば



俳句

春の日や四股踏む目にも綱の意地
刈林 室井 強

話また昭和に戻る炬燵かな
中妻 佐藤 和子

ほら起きろ轟音たてる雪解川
倉村 湯田 照代

豆撒きややさしき声の鬼はらひ
刈林 室井 道子

積もる雪綿と思へば温かし
音金 星 宏侑

買出しや波菘草の色深し
塩生 玉川 輝子

いつも来る人の来ぬ日や掘炬燵
塩生 弓田 ミヨ

しらかば俳句会



仲間と新潟へスキー

皆さんこんにちは。私は皆さんが楽しい1か月であったことを望んでいます。

2月は全会津のALTの先生たちと新潟県南魚沼市の上越国際スキー場に行ってきました。

早朝5時に出発した私たちは、約4時間のドライブをしてスキー場に到着。地図を見渡すとスキー

3月

保健行事のお知らせ

行 事	日	時	場 所	対 象 者 等
元気はつらつ教室	2日・9日 16日・23日	9:30~15:00	老人福祉センター	65歳以上で介護予防のための運動をしたい方
	7日・14日 21日・28日		コミュニティセンター	
なかよしサークル	8日(水)	9:30~14:30	ふれあいセンター	こころの病気とたたかっている方 気軽にお問い合わせください。
育児相談会	14日(火)	10:00~11:30	子育て支援センター	育児のさまざまな相談に応じます。 身体計測も行います。
3~4か月児健康診査	15日(水)	受付 12:15~12:45	南会津町保健センター (御蔵入交流館内)	平成28年11月生まれ 案内が送付されます。
心の健康相談	17日(金)	13:30~15:00	南会津保健所	南会津保健所へ電話(63-0305) 予約してください。
愛の献血	24日(金)	9:15~10:15	AI TECHNOLOGY(株) (旧日本アレフ会津工場)	多くの皆さまのご協力をお願いいたします。
		10:50~12:00 13:30~14:30	ふれあいセンター	
		15:00~16:30	会津下郷駅	

■お問い合わせ 健康福祉課健康係 ☎0241-69-1199

■気象で〜た

	1月
最高気温	10.0℃(2日)
最低気温	-12.0℃(22日)
平均気温	-1.6℃
降水量月計	27.0mm
降雪量月計	172.0cm
環境放射能 (マイクロベクト/時)	最高0.062 最低0.025

※役場前観測・測定

(広告) **従業員募集のお知らせ**
AI TECHNOLOGY (I-アイトクノジ) 株式会社 会津工場
南会津郡下郷町大字落合字西780 (旧 株式会社日本アレフ)
電話 0241-67-3661 (代)

雇用形態	職種	おもな業務内容	必要な経験等	募集人数
正社員	機械オペレーター	・プラスチック成型機及び自動機械の操作、段取り ・材料準備 ・製品の出来栄確認	不問	7名
パート	組立検査業務	・製品組立及び検査作業	不問	10名

◎工業見学・詳細説明を随時受付けております
◎ハローワーク南会津様へ求人登録済

(広告) **—きれいな街がすき—**
土木建築工事・水道工事・解体工事・
碎石販売・一般・産業廃棄物収集運搬

株式会社 しもごう環境サービス
代表取締役 齋藤 理

【本社・工事部】 下郷町大字豊成字下川原115
☎(67)4265 FAX(67)4275
【環境部・プラント部】 下郷町大字豊成字下川原115
☎(69)1231 FAX(69)1232
【衛生課】(東部聖苑火葬受付番号) ☎(67)3707

INFORMATION
おしらせ
情報

3月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

March.2017

- 〈主な行事予定〉
4日 町文化スポーツ振興表彰式
13日 下郷中学校卒業証書授与式
23日 町内小学校卒業証書授与式
24日 町内保育所修了式

町役場は土日閉庁

町老人福祉センターは年末年始の休所日を除き運営しています。

- ☎69-1122役 場
☎69-5111江川出張所
(老人福祉センター)
☎69-1166・1168町教育委員会
☎67-2211町公民館事務室
☎67-2905コミュニティセンター
☎69-1112下郷ふれあいセンター
☎67-3251田沼文蔵記念館
☎69-1135しもごう保育所
☎68-2315湯野上保育所
☎67-4433町物産館
☎67-2416町観光公社・養鱒公園

高齢年金受給の
資格期間変更

これまででは、老齢年金を受けとるためには、保険料納付済期間(国民年金の保険料納付済期間や厚生年金保険、共済組合等の加入期間を含む)と国民年金の保険料免除期間など合算した資格期間が25年以上必要でした。

平成29年8月1日からは、資格期間が10年以上あれば老齢年金を受け取ることができるようになります。

◆お問い合わせ
会津若松年金事務所
☎0242(27)5321

国税専門官採用試験の
お知らせ
仙台国税局では、税務職員を募

集めています。
▼受験資格

①昭和62年4月2日から平成8年4月1日生まれの者

②平成8年4月2日以降生まれの者で次に掲げる者

(1)大学を卒業した者及び平成30年3月までに大学を卒業する見込みの者

(2)人事院が(1)に掲げる者と同等の資格があると認める者

▼受験申込受付期間

平成29年3月31日(金)から4月12日(水)まで

▼受験申込方法

受験申込みはインターネット申込みとする。

国家公務員試験採用情報NAVI
(http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm)

▼第1次試験日

平成29年6月11日(日)
◆お問い合わせ
仙台国税局人事第三課試験研修係
☎022(263)1111

財務事務所による
出前講座のご案内

財務省福島財務事務所では、地域のコミュニティ活動や各種団体の会合などに伺い、「おこづかい帳をつけよう(小学生向け)」「日本の財政を考えよう(一般・高齢者向け)」「なりすまし詐欺被害防止(高齢者向け)」などのさまざまなテーマで出前講座を行います。

◆お問い合わせ

福島財務事務所総務課
☎024(535)0301

新着図書

グリーンプラザ田沼文蔵記念館
TEL(FAX)0241-67-3251
□開館時間 9:00~17:00
□休館日 毎週月曜日・年末年始

- | | |
|-----------------|----------------|
| *騎士団長殺し | 村上春樹/新潮社 |
| *本を守ろうとする猫の話 | 夏川草介/小学館 |
| *蜜蜂と遠雷 | 恩田陸/幻冬舎 |
| *しんせかい | 山下澄人/新潮社 |
| *不時着する流星たち | 小川洋子/KADOKAWA |
| *サーベル警視庁 | 今野敏/角川春樹事務所 |
| *狩人の悪夢 | 有栖川有栖/KADOKAWA |
| *花を呑む | あさのあつこ/光文社 |
| *それでもこの世は悪くなかった | 佐藤愛子/文藝春秋 |
| *10ばんだ | 岩合光昭/福音館書店 |

3月の納税等
payment of taxes

この社会
あなたの税がいきている...

今月の納税はありません



納税には便利な口座振替
をご利用ください。
■お問い合わせ
税務課 TEL0241-69-1155

スマイル

330 SMILE

玉川 Tamakawa

Satosi

郷嗣さん

(弥五島)

「現在の仕事をずっと続けていきたいです」と話す郷嗣さんは、町の森林組合で日々汗を流しています。

高校卒業後、今の会社に就職。主な仕事は、間伐する場所の測量やチェーンソーを使った間伐作業などを行っています。

体や頭を使うことが多いので大変です。諸先輩方から指導をいただくこともあります。ですが「ダメなことはダメとしっかり指導してくれる先輩方に感謝です」と話します。「休憩時間は面白いことを話したり、本当に皆さんが温かく面白い職場です」と笑顔を見せてくれました。

仕事をとおして改善したいところを尋ねると、コミュニケーション能力と回答。「話すことが苦手なので、人との会話をしっかりとできる大人になりたい」と郷嗣さんは話します。

今年度新成人を迎え、これからも下郷町に「貢献していきたいです」と話す郷嗣さんでした。



地元貢献したい



【撮影時期】
平成 28 年 5 月上旬
【撮影場所】
なかやま花の郷公園

photograph Part 3

(今月の写真)

ここでは、広報紙には掲載しなかった、でも、皆さんに見ていただきたい1枚をご紹介します。

舞台は変わって昨年5月。なかやま雪月火が開催されている、なかやま花の郷公園の菜の花とシバザクラです。
春には冬とは違う風景を見ることができますのでぜひお越しください。



(広報くん)

皆さんこんにちは。いかがお過ごしでしょうか。
2月は町内各地で雪まつりが開催されました。昨年とは違いたくさんの雪に囲まれ、どれもこれも素敵なお祭りでした。
話は変わり、友人のアドバイスで私自身ついに不摂生から一歩踏み込みました。毎日浴びるように飲んでいた清涼飲料水を止め、お茶・水・牛乳など、今までさほど飲まない水分を摂取しています。
おかげで今は、はちきれんばかりに体にエネルギーが満ち溢れています。(吉村周平)

インターバル

(編集後記)

日曜当番医 (診察は午前中のみ)

月日	医 院 名	電話番号
3月 5日	馬 場 医 院 (南会津町)	62 - 0141
12日	なかやクリニック (南会津町)	73 - 2036
19日	伊南小野木クリニック (南会津町)	76 - 7780
26日	館岩愛輝診療所 (南会津町)	78 - 8688
4月 2日	耳鼻咽喉科あべクリニック (南会津町)	62 - 8733
9日	只見町朝日診療所 (只見町)	84 - 2221
16日	きむらクリニック (南会津町)	62 - 5576
23日	佐 藤 医 院 (下 郷 町)	67 - 2134
30日	高 橋 医 院 (南会津町)	62 - 0040